

## 令和7年第6回教育委員会定例会 議事録

### 1 教育長あいさつ

6月になり、新年度がスタートして2か月が過ぎました。1学期も後半に入りました。小学校では玉江少年体育大会第100回記念大会も終わり、修学旅行のシーズン真っただ中。参観日も控えて、各学校の特色ある教育活動に邁進中のことと思っています。特に、津宮小学校では、来週13日(金)に運動会を予定されています。統合校建設に伴っての実施時期の変更ですが、熱中症対策等を考慮すると、この度の変更を市内の他の小学校でも検討する価値はあるのかとも感じます。中学校も、ブロック大会の最中で熱を帯びてきているところ です。

先日の校長会では、2点話をしました。

1点目は災害や事故に備えてほしいということです。災害については、梅雨の時期も近づいています。登下校には細心の注意を払っていただくとともに、自然災害発生時の対応や防災対策など、危機管理対応を職員と共有してほしいこと。また、風水害や熱中症、落雷などに関わり、子どもたちにまさかの時の取るべき行動について指導を徹底してほしいこと。あわせて、クマ被害も心配です。市教委としても、情報収集や情報共有について徹底をしたいと考えています。

また、学校事故についても同様です。先日も、市内小学校において、救急搬送される事故が起こっています。各学校においては、毎月安全点検を行っていますが、そこで危険箇所等の把握はされているはずですが、必要な対応は迅速に行っていただきたい。天候により外での活動ができにくい時期になると、子どもたちのケガなどがふえることを懸念しております。どうか慣れ合いにならないようにと伝えました。

2点目は、この度、飲酒に関して非常に残念な事案が発生してしまいました。まず、6月2日に記者発表がありました。先月30日(土)に本市職員が物損事故を起こし、現場において酒気帯び運転が発覚する事案が発生しました。休日等公務外であっても公務員としてあってはならない不祥事であり、市民の皆様の信用を失墜する行為で、今後一層の服務規律の確保に努めなければなりません。また、松江教育事務所管内の中学校事務職員による私的な非行により懲戒処分が発表されました。昨年の8月松江市内で飲酒後、自宅近くまでタクシーで帰り、近所の呼び鈴を一度押しすぐにその場を離れるという行為が発覚、過去にも令和6年に3回同様の行為をしたことを認め、島根県迷惑行為防止条例違反により起訴され罰金30万円の略式命令を受けました。いずれも飲酒後の行為であり、全体の奉仕者としてふさわしくない非行です。この事案から学ぶべきことは、飲酒後は通常の判断ができにくくなるということ。特に規範意識が薄れている状態であるという認識をすべきであること。各学校では年間の計画をたてて校内研修を行っていますが、勤務時間の内外を問わず厳正な服務管理を行っていただきたいこと。また、管理職への報告・連絡・相談の徹底を改めて教職員に指導を行っていただきたいこと。不祥事の未然防止・早期発見に資するため管理職へ相談しやすい雰囲気づくり、面談や会話の機会を多くもつよう心がけをしてもらいたいこと。教職員が職務上の悩みや困難さを一人で抱え込まないように平素からの言動に注意を払ってもらいたいこと。万が一のことがあると、多くの人を裏切ったり悲しませたりすることになるということを丁寧に伝えてもらいたいこと。

以上、厳しいことを2点ほど伝えましたが、11名の校長先生方はしっかりと受け止めてもらえたと思います。

## 2 教育長の報告（別紙 教育長勤務報告のとおり）

### 3 議事録署名議員

○教育長

本日の署名委員は、岡田委員と佐々木委員にお願いします。

### 4 議決

#### ① 学校医等の配置の基準に関する規則の一部を改正する規則制定について

○大石学校教育課長より説明

学校の配置は児童生徒数によって1～3人と定めていた。

現在津宮小学校のみ2人体制で行っていた。近隣の市町では1学校に1人の学校医というのが多い。

児童生徒数の区分を廃止して1学校1人としたい。医師会や医師の了解はもらっている。

<委員からの意見・質疑>

○福田委員

1人の医師が複数の学校を持っている状況があるのか。

○大石学校教育課長

1人の医師が複数の学校を持っている状況はある。どの医師がどの学校を担当するかは医師会で決めてもらっている。

<全員一致で承認>

### 5 報告事項

#### ① 令和7年度江津市学力育成について

○千代延指導主事より説明

<委員からの意見・質疑なし>

#### ② 令和6年度問題行動報告について

○小田指導主事より説明

<委員からの意見、質疑等>

○天倉委員

不登校といじめ対応について、なかなか学校だけの対応は限界ではないか。

家庭の協力がないと難しいと思うが何か行っていることはあるか。

○小田指導主事

家庭との連携については学校からの情報提供や保護者との話し合いをしっかりともらっているが、学校と家庭とが同じ方向を見て子どもを支援していくという面で、家庭への啓発は大切と思っている。

保育所から学校に入学する段階において、保護者の困り感と子どもの困り感が一致していなことが

あり心配している。

○佐々木委員

親の困り感を把握する手立ては考えられないか。そういう保護者を集めて意見交換をする場はないですね。

○教育長

不登校の子どもの保護者を集める機会はないが、確かに必要なことかと思う。

○佐々木委員

コミュニティ交流センターなどでそういう場を設けられないか検討している。とりあえずは保護者がどういふ考えや悩みを持っているか、打ち明けることのできる場を設けられないかと思っている。家庭環境の問題もあるので難しい面はあるが、きっかけづくりとして取り組めないかと考えている。

○小田指導主事

現状、不登校に関しては親の会はない。不登校に関しては個人情報に関わる人が多いので、入ってほしくないという場合も少なからずある。ただ、ネットワークが必要という話もあり、今後検討してみたい。

○佐々木委員

福祉でもそういう動きがあると聞いているが、学校に集めてでは難しいので、外で集まってもらってできればいいなと考えている。民生委員が動くということも必要だと思うが、なかなか入りづらいこともあり難しい面もある。でも放っておけない課題だと思う。

○教育長

学校へ勤務していた際には、不登校の生徒を SC につなげる流れで、生徒の保護者にも SC に相談や話を聞いてもらうことができると紹介していたが、「いやいいます。」という保護者と「ぜひお願いします。」という保護者と両方あった。

○岡田委員

不登校の子どもの持つ保護者と話をする機会があったが、家庭や、個々で悩んでいると感じた。どういふ方向性に持って行けばいいか悩むところ。学校も時々訪問するが、気持ちの度合いを合せるのが難しい様子。閉ざす家庭もある。

いじめの件数が増えているが、いじめがわかった場合、すぐに保護者に情報が行くのか。

○小田指導主事

保護者への情報提供はすぐ行われる。

○岡田委員

その時の親の反応はどのような感じか。

○小田指導主事

保護者が好意的、協力的に受け止めて改善に向かっているものがほとんどで、継続しているものはない。子どもには指導をして表面上は解決している。

○岡田委員

その都度解決に向かっているということ。

○小田指導主事

はい

○福田委員

不登校は現在の 5 年生は増え方が多い。また、4 年生も多いという印象。

○教育長

多くなっています。

○岡田委員

全く学校に来られない子どもはどれだけいるのか。

○小田指導主事

学校ではなく「あおぞら学園」に行っている子もいるので、そういった子どもを除くと、中学校では結構いる。この子どもたちに対しては学校がこまめに連絡をとったり状況の確認をしている。

### ③ 江津市学校関係者評価委員の委嘱について

○大石学校教育課長より説明

<委員からの意見、質疑なし>

### ④ 江津市学校運営協議会委員の委嘱について

○大石学校教育課長より説明

<委員からの意見、質疑なし>

### ⑤ 心の相談箱及び見守りフィルタの対応状況について

○大石学校教育課長より説明

<委員からの意見、質疑等>

○岡田委員

見守りフィルタはいいことだと思う。もうすでにやっているんだと思った。

フィルタに引っかかる言葉はどんなものがあるのか。

○大石学校教育課長

フィルタにかかって通報が来るのは自殺と家出に関するワード。その他にも子どもたちに有害と思われる犯罪とか暴力とか出会い系、エンターテインメント関係などは検索しても表示されないようにしている。

○岡田委員

そういったものを調べようとしたということはわかるのか。

○大石学校教育課長

わからない。

○福田委員

自殺などは検索できるといことなのか。

○大石学校教育課長

そう。検索したことを学校にお知らせして子どもの様子を確認してもらっている。

### ⑥ 仮称西部統合小学校建設事業について

○大石学校教育課長より説明

配置図、平面図概ね固まっている

令和10年度に新校舎に入る 川波小学校は一緒に入るか本年度中に決定予定。

工期が厳しい感じであるが調整して間に合うように進めている。  
放課後児童クラブは JA しまね江津西支店に仮移転し、2年半ぐらいそこで実施予定。  
統合準備会を開いて学校名の募集について協議

<委員からの意見、質疑なし>

## 6 その他

### ① 江津市人権・同和教育講演会について

○藤岡人権同和教育課長より説明

<委員からの意見、質疑等>

○天倉委員

本件と直接関係がないかもしれないが、こども家庭庁から5歳児検診ということが出ている。義務ではないが、県の東部では進められている。5歳児段階から子どもも親も支援していくことが必要かと思うが、江津市は5歳児検診はどうするのか。

○大石学校教育課長

現在5歳児検診は行っていない。

○天倉委員

就学時検診の前に子どもの様子が早くわかって支援につなげるというのは大切かと思う。

○教育長

担当は子育て支援課なので、教育委員会でこのような話が出たことを子育て支援課に伝える。

○福田委員

計画の中で国は10年度までに行うよう目指すとしている。

○大石学校教育課長

子育て支援課に確認する。

### ② こども基本法パンフレットについて

○藤岡人権同和教育課長より説明

<委員からの意見、質疑なし>

## 【追加】

### お盆の寄贈について

○国沢社会教育課長

情報提供として波積町の高倉山八幡宮の樹齢800年のご神木が倒れた。倒れた杉を総代とドクターセラが協力してお盆を作り、教育長に寄贈があった。時間があれば見てほしい。

### 人権問題市民意識調査の結果について

○藤岡人権同和教育課長及び西村係長

令和7年2月に実施した人権問題の市民意識調査の分析の内容について説明

18歳以上で年代別に抽出した1200人に配布し42.75%の回答率

## 学校の市民プール利用について

### ○天倉委員

市民プールを使う学校は増えているのか

### ○大石学校教育課長

昨年は江津東小学校で、今年度渡津小学校がプールの水漏れのため利用予定。来年からは津宮小学校も利用を検討している。

### ○福田委員

温水なので水泳の授業は夏でなくてもいいですよ。

### ○天倉委員

学校の水泳授業は大変な労力が必要。

### ○福田委員

以前は夏休みに当番があったが今はどうなっているのか。

### ○大石学校教育課長

プール開放は減っているし、開放しても時間も短くなっている。

次回定例会 予定

7月3日(木)14:00 決定

午後3時25分終了